

YAMAHA

4サイクルスポーツ

POTENTIAL SINGLE

SRX600/400



POTENTIAL SINGLE

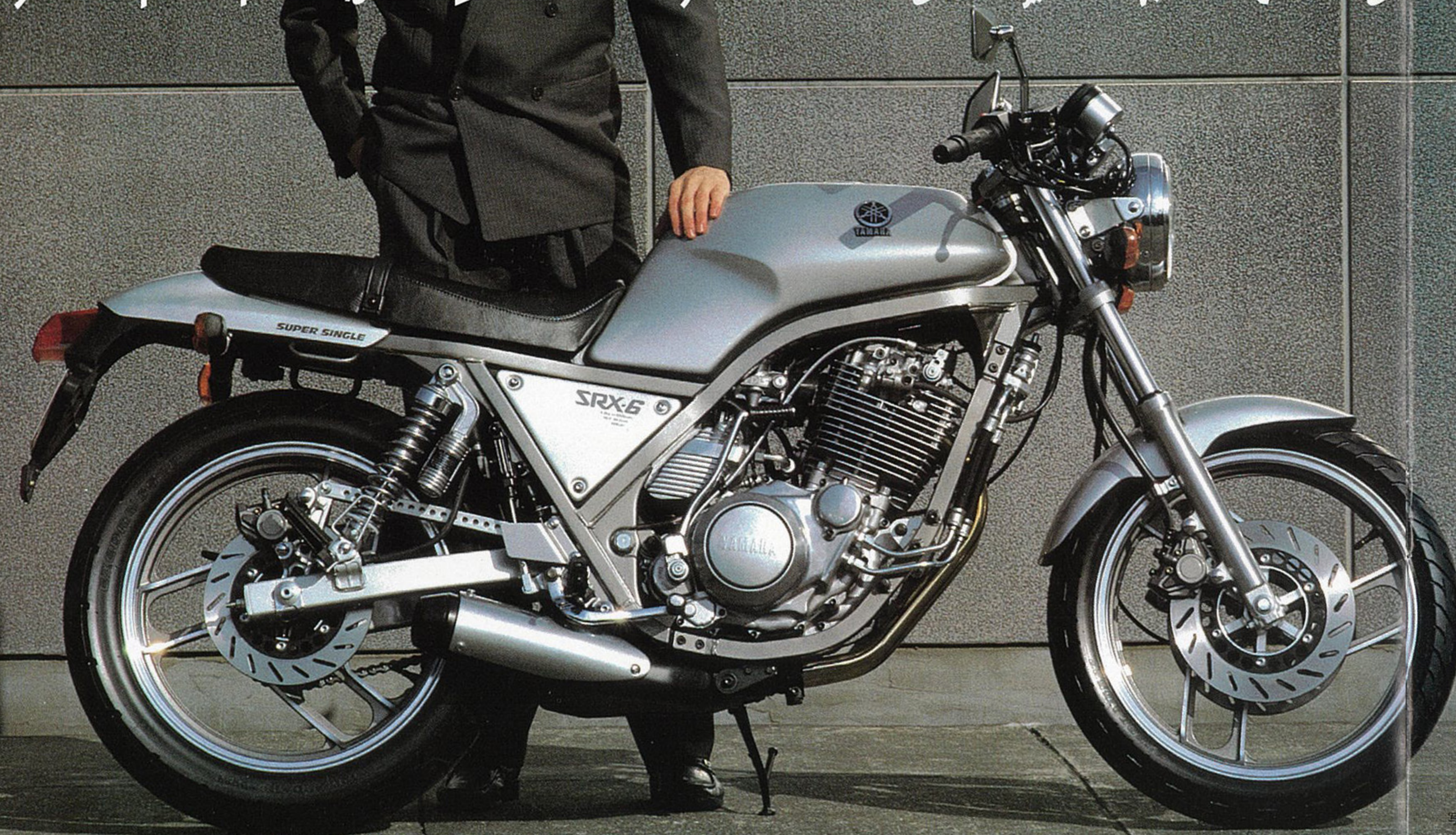
SRX-6 & SRX-4

SRX-600

SRX-400

モーターサイクルにとって、美しさとは何か。あなたがいま見つけているマシンが、この問いに対するひとつの解答である。SRX-6&SRX-4。このマシンにとっては、美しさはしかし、ひとつの側面にすぎない。SRXが目指したものの、それは「走る、曲る、止まる」の基本動作をより完璧なレベルでこなせる、いわばスーパースポーツと呼ぶべき新しいジャンルのシングル。そしてその目的は、軽量・スリム・コンパクトなボディと、豊かなポテンシャルを秘めたトルキーなエンジン、吟味されたパーツ群により、はじめて達成されたといえるだろう。同時に、かつてモーターサイクルが経験できなかったフォルムをも、SRXは手に入れたのだ。真に機能的なものは美しい、この法則はここでも生きている。SRX-6&SRX-4。スロットルを開くあなたの右手を、精悍な生きものたちは待っている。

数しれぬタイトなコーナーを抜けてきた。



写真はSRX-6(ファインシルバー)



写真はSRX-4(サムソンプレー)

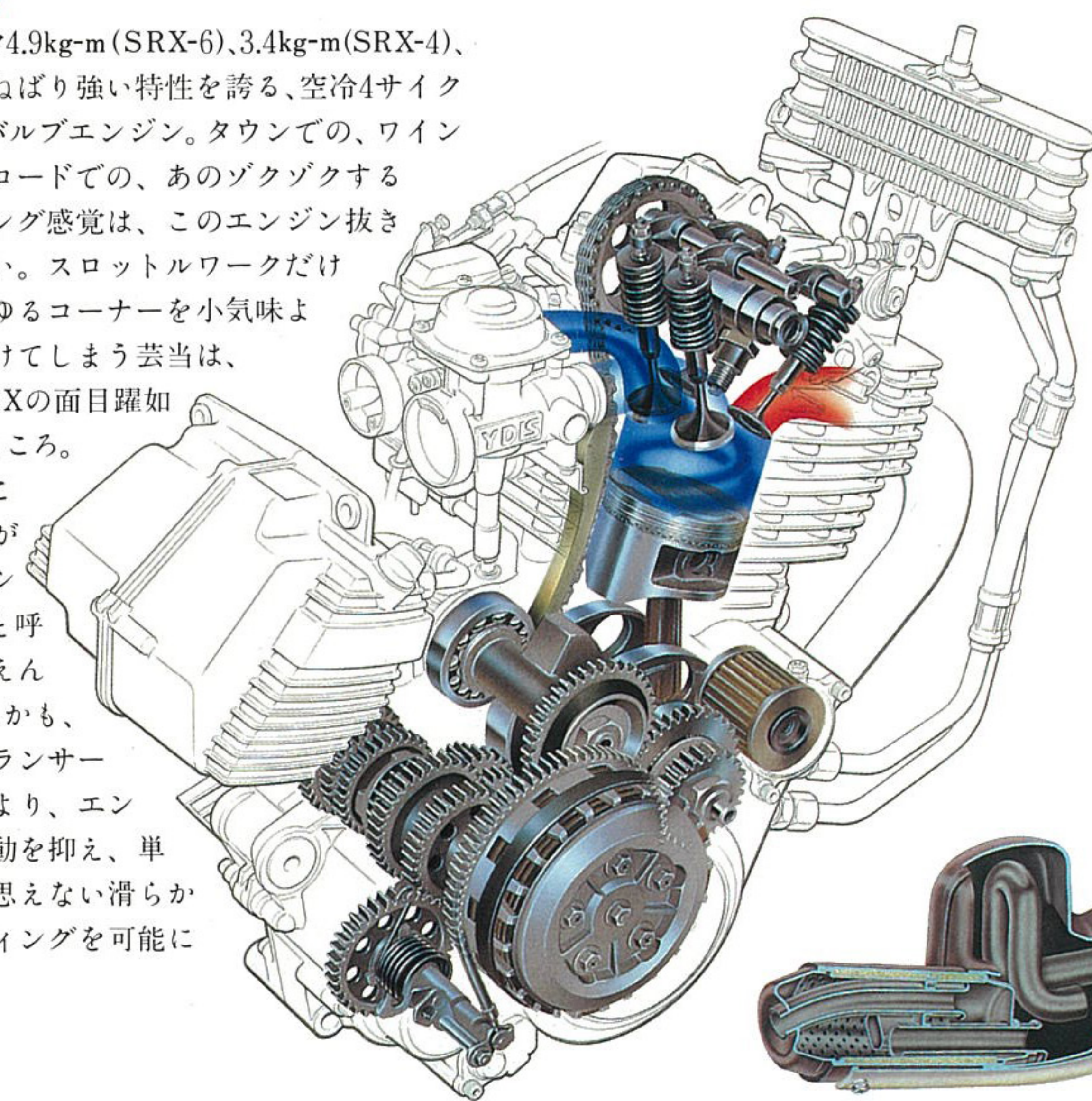
シングルへの先入観を捨て去るときがきた。

もし、あなたがシングルに対して、ある種の固定観念を持っているなら、今日かぎり、それは忘れていただきたい。SRX-6&SRX-4の姿から、美しく、そして逞しいコーナリング感覚をイメージできないライダーは、残念ながら、もう少し経験を積まれたほうがいだろう。シャープでありながら、落ち着きのあるハンドリング、クラッチミート後の胸のすくトルク感・加速感。軽量・スリム・コンパクトなボディと、OHC4バルブエンジンとから生みだされる走りは、シングルスポーツの常識を完全にくつがえしてしまう。「走る・曲る・止まる」というモーターサイクルの基本動作を、SRXはおそらくあなたの予想をはるかに超えるレベルで、見事にこなしてみせるだろう。SRX-6&SRX-4。新しいシングルの時代が、いま走りはじめようとしている。

ENGINE

ワイドなエアリアで強いトルクを発揮するSRXの心臓部。

最大トルク4.9kg-m (SRX-6)、3.4kg-m (SRX-4)、ひときわねばり強い特性を誇る、空冷4サイクルOHC4バルブエンジン。タウンでの、ワインディングロードでの、あのゾクゾクするコーナリング感覚は、このエンジン抜きに語れない。スロットルワークだけで、あらゆるコーナーを小気味よく駆け抜けてしまう芸当は、まさにSRXの面目躍如といったところ。そしてここに、SRXが「新しいシングル」と呼ばれるゆえんがある。しかも、一軸式バルンサーの採用により、エンジンの振動を抑え、単気筒とは思えない滑らかなライディングを可能にした。



CHASSIS

精悍な生きものを思わせるSRXのスタイリング。SRXを、あらゆる角度からじっくりと眺めてほしい。ショートホイールベース、760mmの低いシート高、22°の前傾エンジンやスーパーショートマフラーなどの導入、さらにドライサンプ方式によるオイル供給システムの採用で、マスの集中化・低重心化・ほぼ50:50の前後荷重配分に成功したボディは、いまにも獲物に躍りかかる動物さながらの精悍さ。タウンでのスポーティな走行も、ワインディングロードでの安定感あるコーナリングも、この軽くスリムでコンパクトなマシン設計から生まれてきた。加えて、高張力鋼管角型ダブルクレードルフレーム、骨太のフロントフォークなどの採用で、高水準の剛性を実現。軽やかで、しかも安定したSRXの走りには、それだけの理由があるのだ。

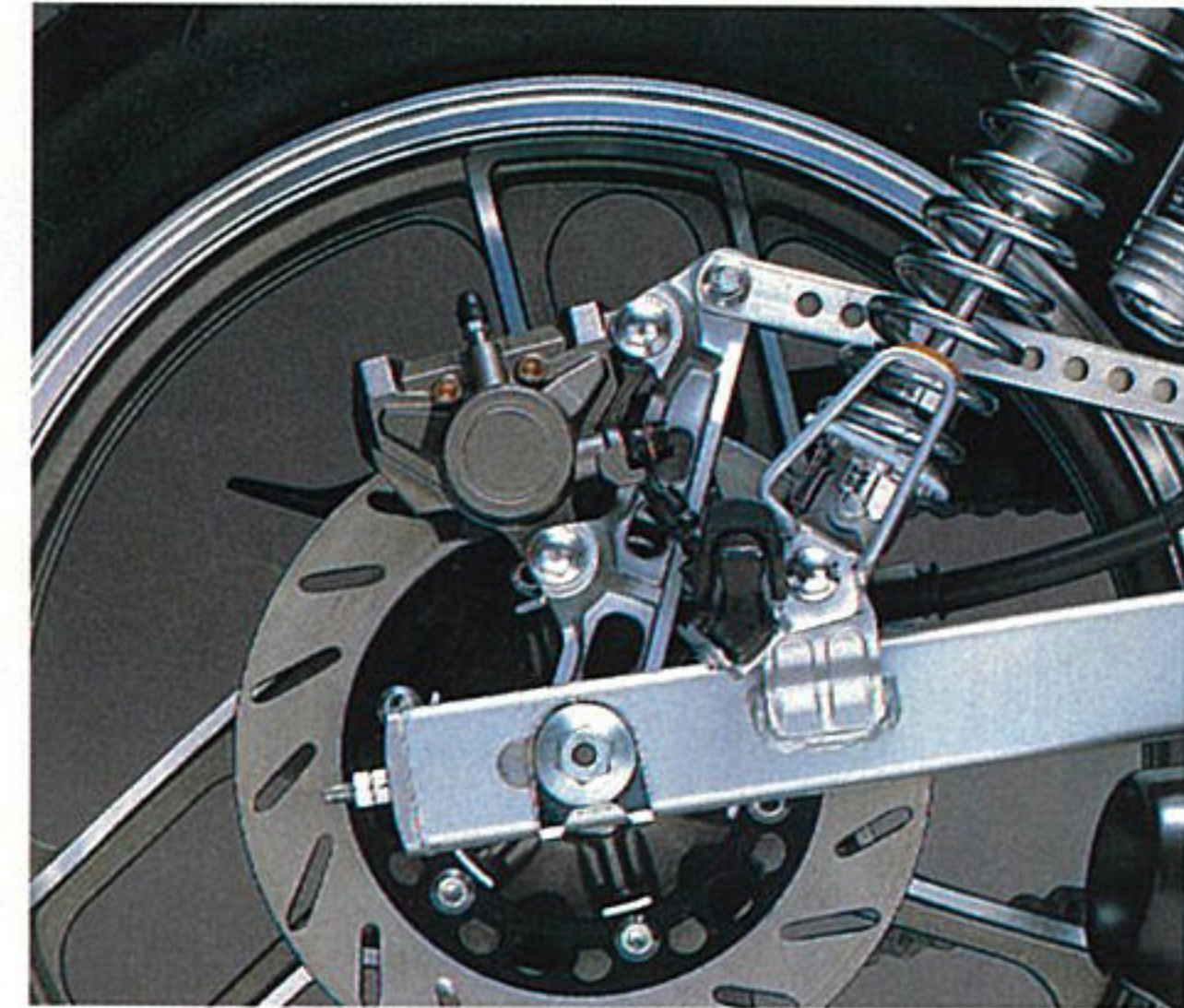
EXHAUST

マスの集中化に大きく貢献、スーパーショートマフラー。

マスの集中化をはかるため、3つの膨張室をコンパクトにまとめた、SRX独自のスーパーショートマフラー。2本のエキゾーストパイプからの排気が第1膨張室でひとつになり、その後ふたつの膨張室を経て排出される多段膨張反転構造。内側にはガラスウールを張り、消音効果を高めるとともに、音質のいっそうの向上をはかっている。なみいるモーターサイクルたちの中であって、ひときわ精彩を放つSRXならではのフィーチャーだ。

BRAKE

走りのSRXにふさわしい強力な制動装置。フロントは対向ピストンの267mmダブルディスク (SRX-6のみ)、リヤにも245mmディスクブレーキを採用した、本格的な制動システム。SRXの逞しい走りは、この強力なストッピングパワーがあってはじめて生まれたともいえる。意のままに走り、止まり、走り、そして止まる。この一連の動作を、ここまで美しくこなせるマシンに、あなたは出会ったことがあるだろうか。



EQUIPMENTS

より俊敏に、より快適に、より安全に走るために。

■オイルクーラー&オイルタンク

オイルの潤滑効果を最大限に維持し、エンジンオイルの寿命を延ばすオイルクーラーを装備 (SRX-6のみ)。オイルタンクそのものも、冷却効果の高いアルミ製、1.8ℓの大容量。

■クッションユニット

前輪はテレスコピック方式によるセミエアタイプサスペンション (SRX-6のみ)。後輪サスペンションはスイングアーム式で、ショックアブソーバーは、リザーバータンク付ドカルボンタイプガスクッション (SRX-6のみ)。

■YDIS (ヤマハ・デュオ・インターク・システム)

プライマリー、セカンダリー、ふたつのキャブレッターを備え、エンジンの回転数に応じて最も効率のよいインタークを行なうシステム。低中速域ではプライマリーのみが作動し、シャープなレスポンスを確保。高速域ではふたつのキャブレッターが同時に働いて、十分な混合気を供給し高いパワーを発揮。40km/ℓ (SRX-6) 51km/ℓ (SRX-4)*の低燃費にも貢献している。
*60km/h定地走行テスト、運輸省届出値

■メーターパネル

SRXに跨るライダーたちの走りごころを刺激する、アルミ製のメーターパネル。オーソドックスな白文字盤のスピードメーターを中心に、タコメーター、各種インジケーター、イグニッションが非対称にレイアウトされた斬新なデザイン。メーター類は、視認性が高い透過光表示。

■タイヤ&ホイール

アルミキャスト製のホイールと、18インチチ

ュープレスタイヤのコンビネーション。扁平率80%、接地面積の広いタイヤは、高速コーナーからタイトなコーナリングシーンまで、路面を確実にグリップしてくれる。

■ハロゲンヘッドランプ

夜間の走行をより安全にする60/55Wの白色ハロゲンランプ。スイッチひとつで薄暮灯 (3.4W) に切替可能。

■フラッシャー兼用クリアランスランプ

フラッシャーの作動中は自動的に消灯するクリアランスランプ。安全走行に一役。

■大型フェュエルタンク

大容量、15ℓの燃料タンク。ロングツーリングも余裕しやくしやく。

■スターター

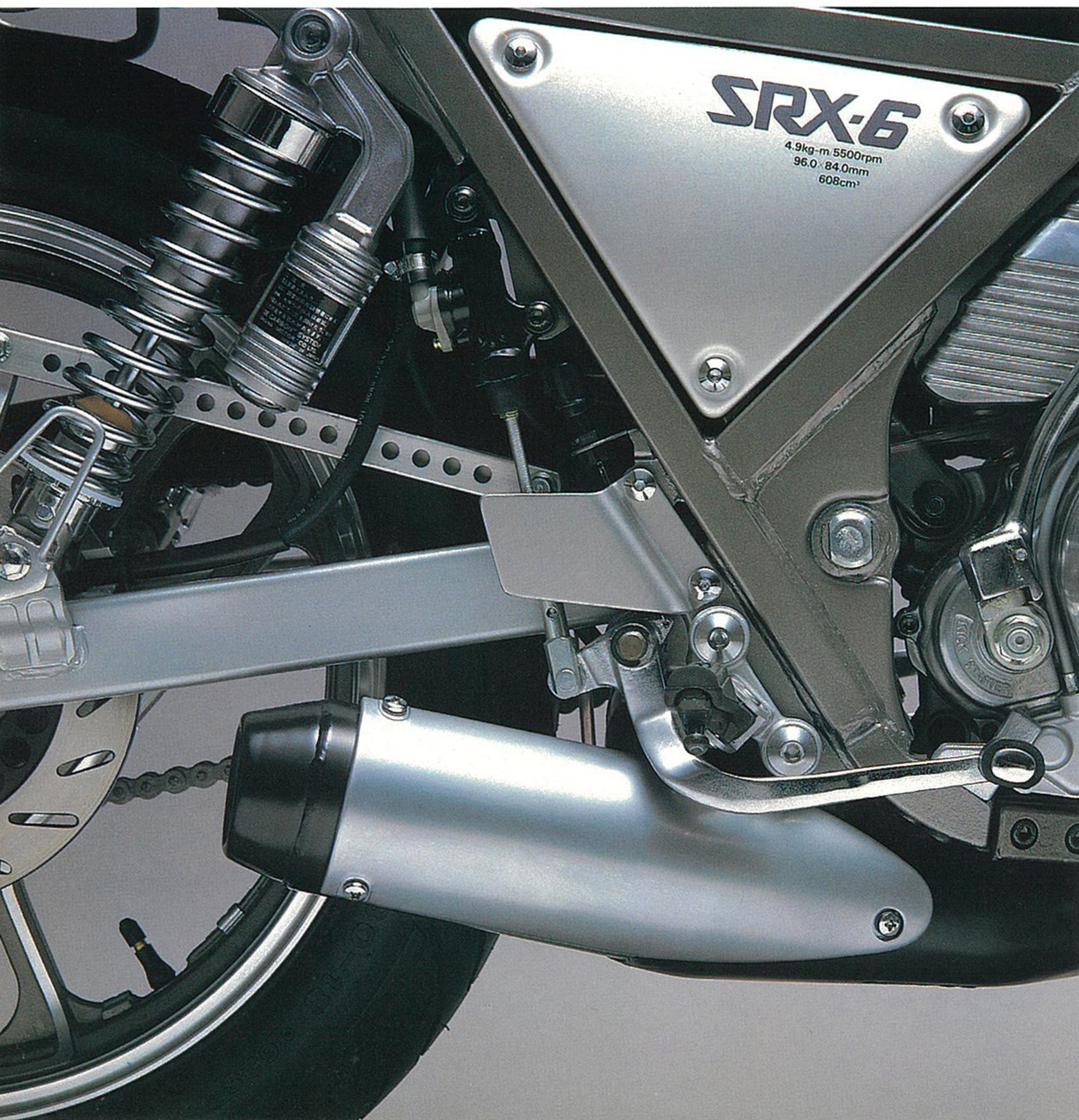
始動を容易にするオートデコンプ付のキックスターター。あくまでも、SRXらしく。

■メンテナンス

C.D.I.点火方式、オートカムチェーンテンショナーなどの採用により、メンテナンスも簡単に。



クオリティという言葉は、このマシンにこそふさわしい。

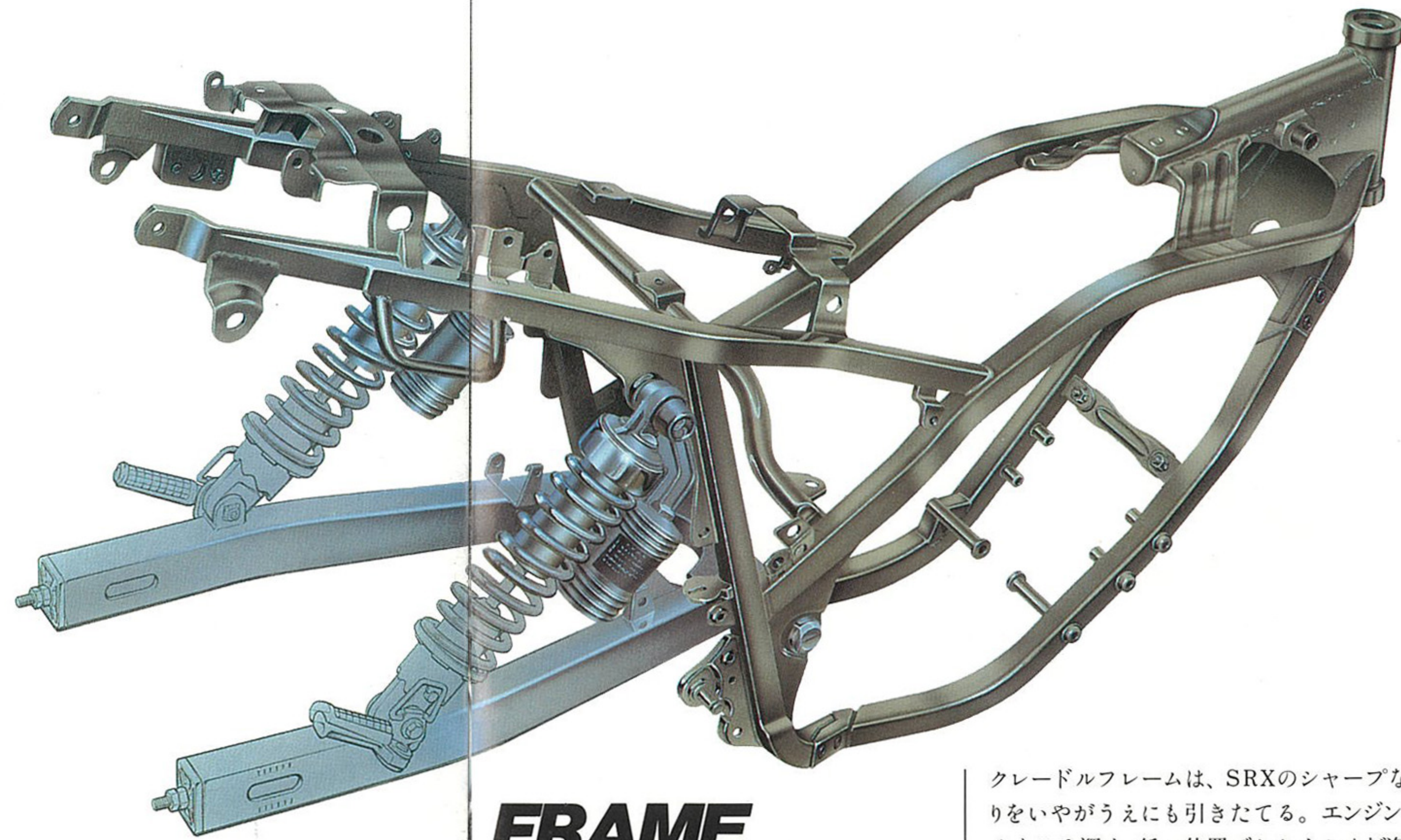
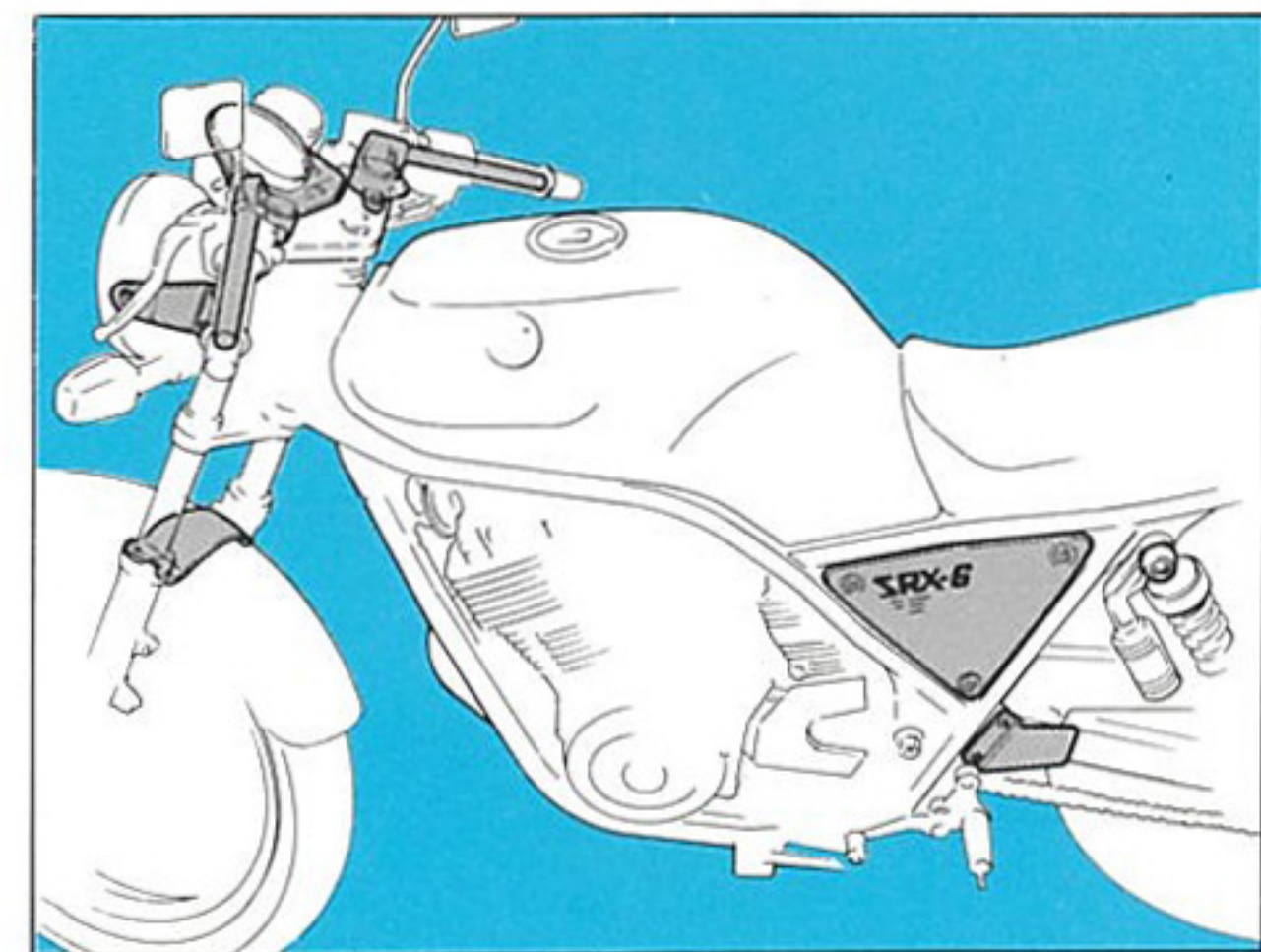


バイクを、ただ走るための道具と割り切らないライダーたちに、ヤマハはこのSRX基本的条件である。SRXも例外ではない。だから、走りすぎるほどよく走る。シルたちと一線を画すのは、そのつくりの見事さにおいてではなかろうか。このカタる。モーターサイクルに、スピード以外のSomethingを求めるライダーたちにとって、カタチにする——徹底したエレメンタリズムが生みだしたSRX-6&SRX-4。

ALUMINUM PARTS

アルミの美しさを自分のものにしたSRX。

アルミニウム。原子番号13番のこの金属が持つ独特の美しさと軽さは、他の素材では代えがたい。やわらかな光沢を放つアルミを、これほど多く、これほど巧みにとりいれたマシンが、かつてあっただろうか。セパレートハンドル(SRX-6のみ)、ヘッドライトステー、サイドカバー、フットレストプロテクター、メーターパネル、リヤブレーキコンプレッションバー(SRX-6のみ)、スタビライザー、すべてアルミ製。オイルタンクはアルミダイキャスト、ホイールはアルミキャスト。モーターサイクルが本来もっているメカニカルなテイストを、SRXは究極まで高めてみせてくれた。



FRAME

シャープさを強調、スチール角パイプフレーム。「新しいシングル」のコンセプトは、もちろんデザイン面にまで及んでいる。直線的な面の美しさをモチーフにした角パイプ製のダブル

-6&SRX-4を捧げたい。むろん速く走ることは、すべてのバイクに課せられたかしそれは、このマシンが持つひとつの側面にすぎない。SRXがあなたのライブログにちりばめられている写真やイラストが、それを何よりも雄弁に物語っていて、つくりの確かさもまた基本的条件なのである。ひとつひとつのパーツを吟味この格調高い姿をあえて言葉にするなら、それはQualityをおいてほかにはない。

EXHAUST PIPE

ライディング歴を刻むエキゾーストパイプ。

マシンを見るとライダーがわかるという。ライダーの人柄、キャリア、熱意、誇り、そして生き方までも。SRXのパーツの中で、ライダーの「乗り方」を最も敏感に反映するのは、やはり高品質のスチレンス製エキゾーストパイプだろう。走行時間の長短、メンテナンスの良しあし、マシンへの愛情の多い少ないが、パイプの焼け具合となって残るのだ。上手に手入れをするなら、それはあなたのライディング歴を、さらにはあなた自身までも、さりげなく表現してくれることだろう。もちろん、磨き直しも可能。美しく焼上げてほしい。

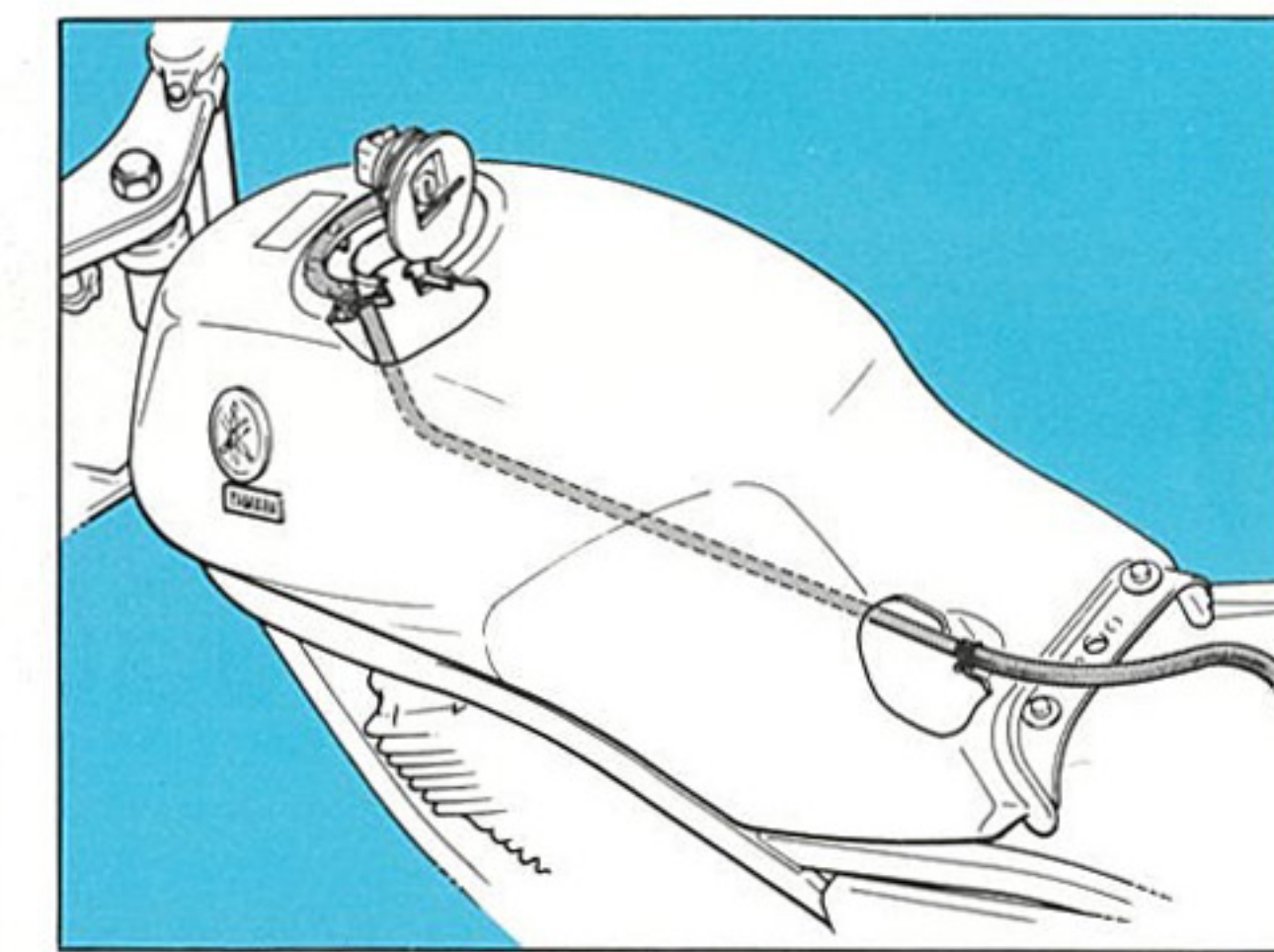


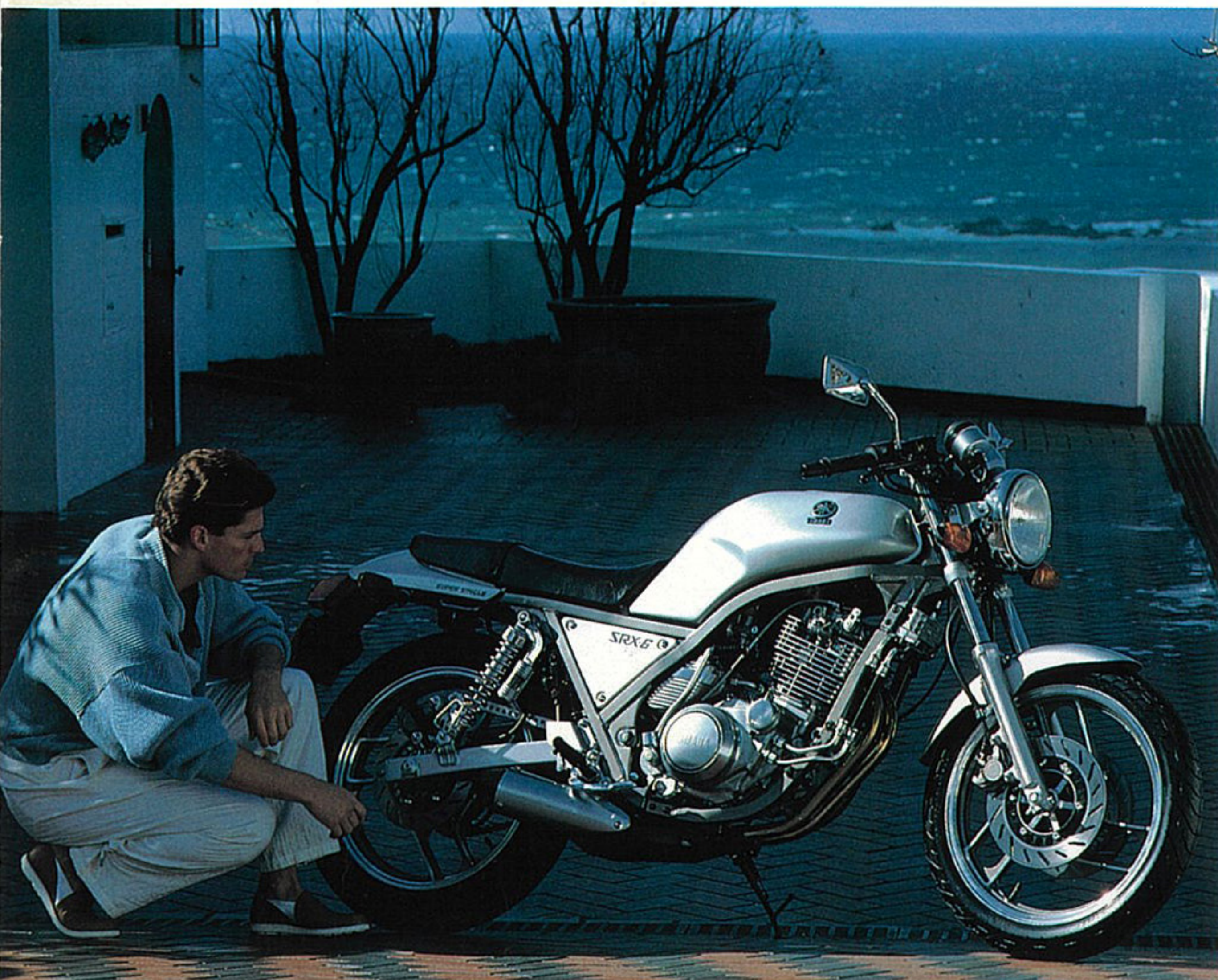
EQUIPMENTS

SRXのフィロソフィーがすみずみにまで。

■エアブレンタイプタンクキャップ。

SRXのために新しく設計したエアブレンタイプ。フューエルタンク面からの出っぱりがなくなり、一体感が向上。注入口付近は2重構造、雨水やオーバーフローしたガソリンは、タンク内のパイプを経由して、外に排出される独特のしくみ。

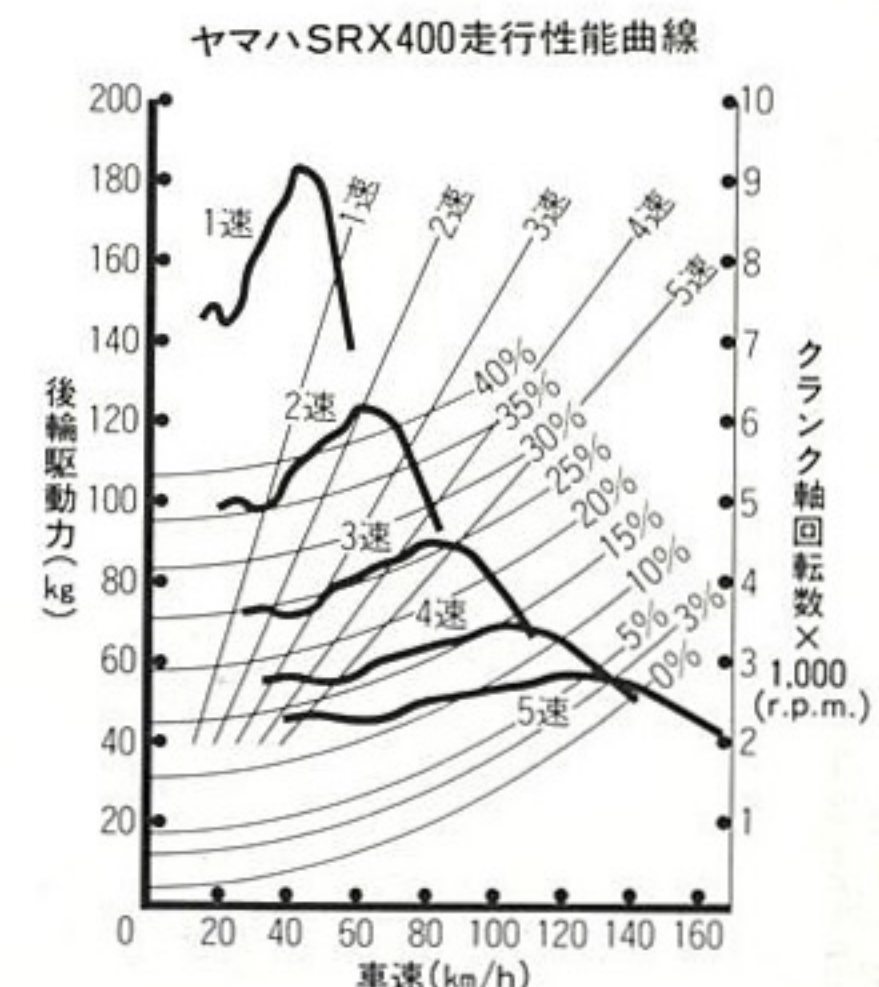
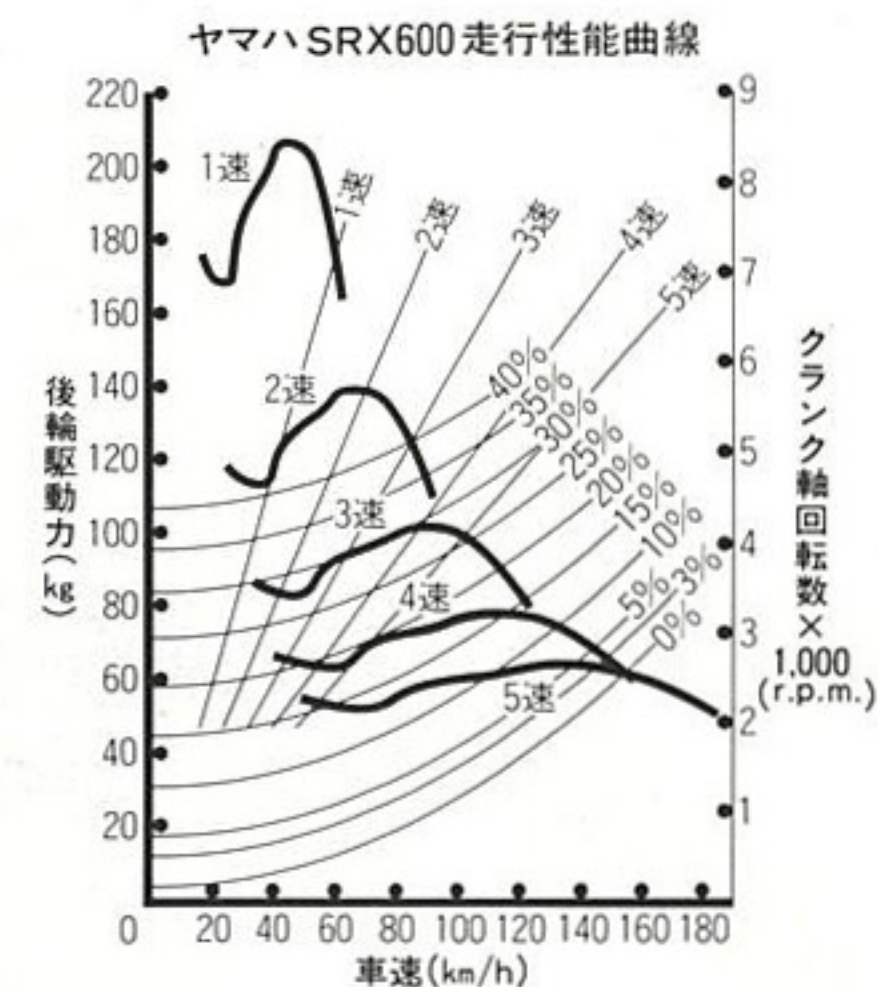
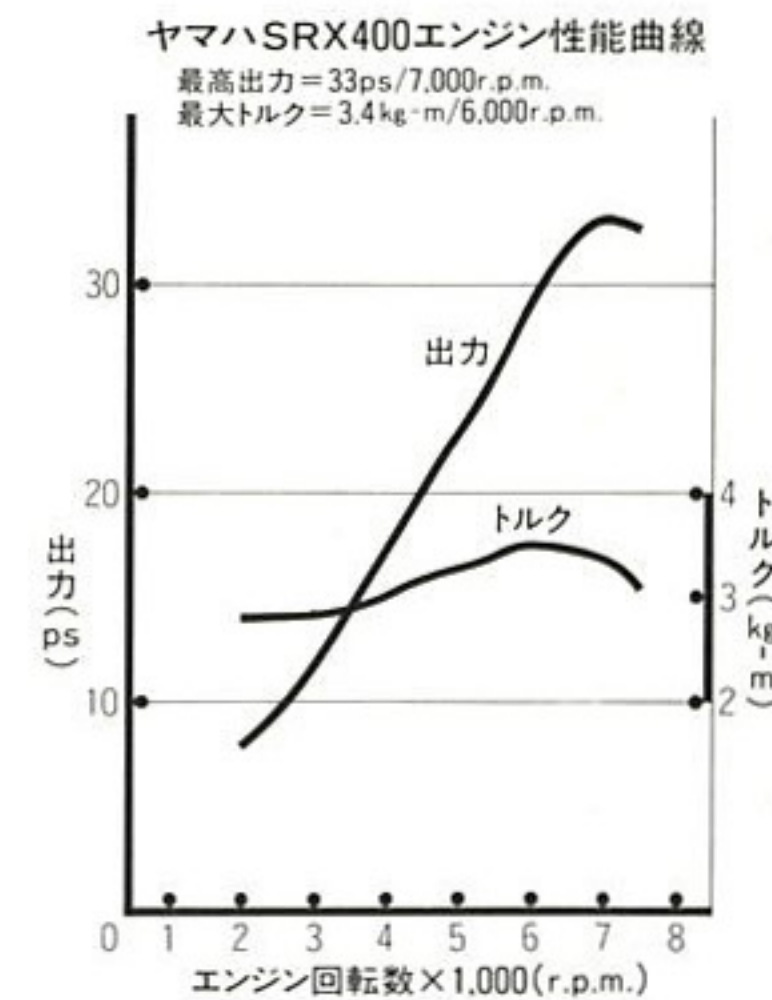
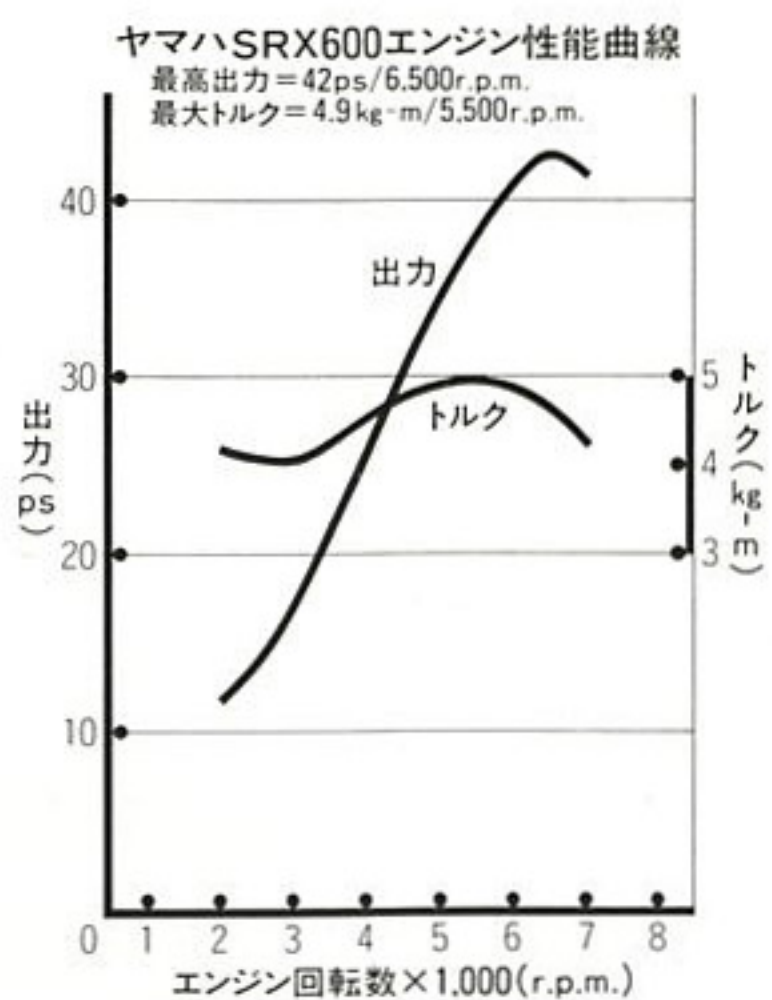




	SRX-600仕様諸元	SRX-400仕様諸元
機種コード	1JK	1JL
全長/全幅/全高	2,085mm/705mm/1,055mm	2,085mm/705mm/1,055mm
軸間距離	1,385mm	1,390mm
シート高/最低地上高	760mm/145mm	760mm/145mm
乾燥重量	149kg	147kg
燃費・定地走行テスト値	40km/ℓ (60km/h)	51km/ℓ (60km/h)
最小回転半径	2.7 m	2.7 m
制動停止距離	14.0 m (50km/h)	14.0 m (50km/h)
エンジン種類	4サイクル・空冷・OHC・4バルブ	4サイクル・空冷・OHC・4バルブ
気筒数配列/総排気量	単気筒/608cc	単気筒/399cc
内径×行程	96.0mm×84.0mm	87.0mm×67.2mm
圧縮比	8.5:1	8.8:1
最高出力	42ps/6,500r.p.m.	33ps/7,000r.p.m.
最大トルク	4.9kg-m/5,500r.p.m.	3.4kg-m/6,000r.p.m.
始動方式	キック式	キック式
点火方式	C.D.I.式	C.D.I.式
燃料タンク容量	15ℓ	15ℓ
オイルタンク容量	1.8ℓ	1.8ℓ
潤滑方式	強制圧送式ドライサンプ	強制圧送式ドライサンプ
バッテリー容量/型式	12V5Ah(10Hr)/12N5-3B	12V5Ah(10Hr)/12N5-3B
1次減速機構/減速比	ギヤ/2.387	ギヤ/2.533
2次減速機構/減速比	チェーン/2.466	チェーン/2.928
クラッチ形式	湿式多板、コイルバネ	湿式多板、コイルバネ
変速機形式	リターン式5段	リターン式5段
変速比	2.307/1.588/1.200/0.954/0.807	2.307/1.588/1.200/0.954/0.807
フレーム形式	高張力鋼管ダブルクレードル	高張力鋼管ダブルクレードル
キャスト/トレール	26°00'/108mm	26°00'/108mm
タイヤサイズ	前 100/80-18 53S 後 120/80-18 62S	前 100/80-18 53S 後 120/80-18 62S
制動装置	前 油圧式ダブルディスクブレーキ 後 油圧式ディスクブレーキ	前 油圧式シングルディスクブレーキ 後 油圧式ディスクブレーキ

●本仕様諸元値はオプション等を含みません。

●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。



SRX600

- 標準現金価格¥548,000 (北海道および沖縄を除く)
- ファインシルバー

SRX400

- 標準現金価格¥498,000 (北海道および沖縄を除く)
- ファインシルバー、サムソンブルー



ヤマハライディングスクール(YRS)に参加しませんか。●安全運転の基本や、正しいライディングテクニックを身につけるために、YRSで学んでみませんか。●全3コース。基礎的な技術を確認なものにするオンロードコース、中・高速走行のトレーニングを主体とするサーキットランコース、オフ走行の技術を培うオフロードコースがあります。●国際A級ライダーやヤマハ安全運転推進本部インストラクターが実践的なテクニックや安全の心を楽しく指導します。●お申込み、お問合せは、YRSのマークのあるお近くのヤマハスポーツ店へ。

HAVE A NICE RIDE!

——ナイスライディングをよろしく。——

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 点検・整備を忘れずに。
- 安全のため改造はやめましょう。

安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。カーブではスピードをひかえめに。
よく見る、よく見られることに努めましょう。早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。
ヤマハライディングスクールで、正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

手続きかんたん
支払いらくらく
ヤマハ
5く5クレジット

新しいバイクの買い方です。簡単な手続きとわずかな頭金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入ります。月々の支払い方法もお好み次第。幾通りものコースから自由に選べる便利さです。

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
TEL.05383(2)1111

YAMAHA

8506-50D ☎011017